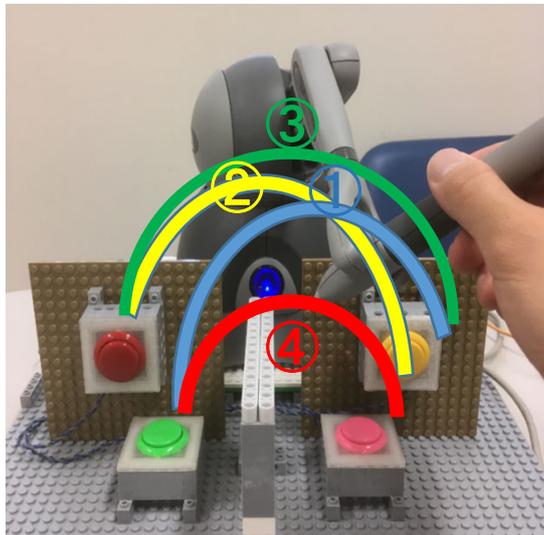


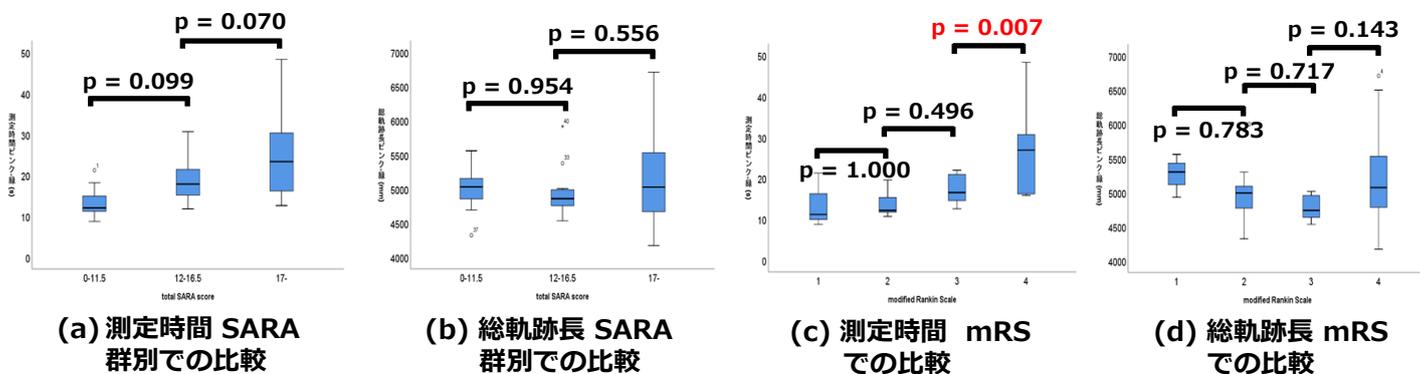
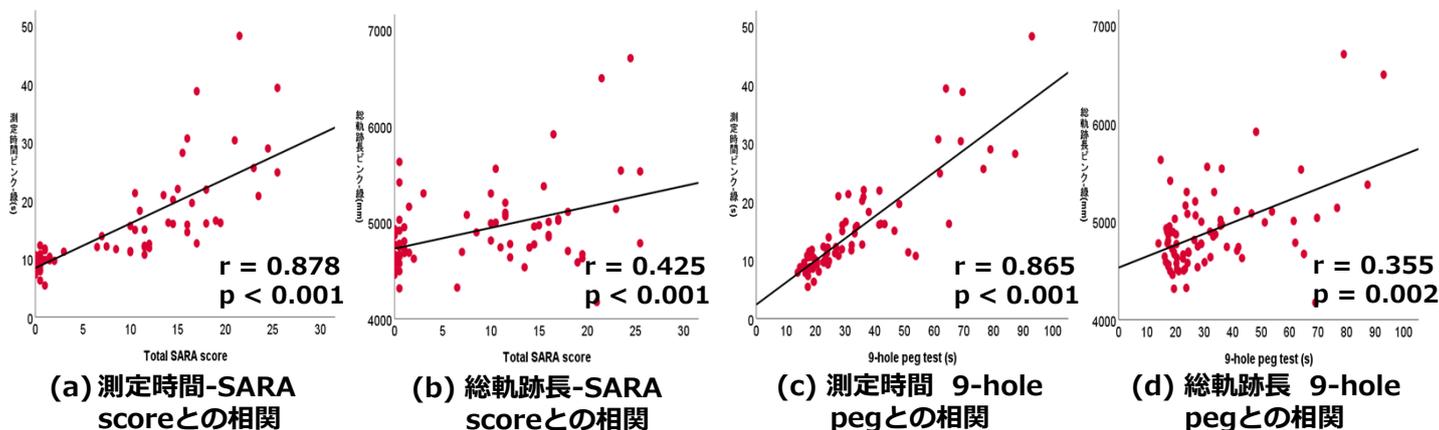
新規デバイスを利用した上肢失調の定量評価

研究分担者：勝野雅央
(名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学)

Geomagic Touch®



- ・ Geomagic Touch®を使用しペンの先端の位置座標を10ms毎に測定。
- ・ 左図の①～④の運動を施行し座標データを元に「軌跡長・速度・測定時間」を評価。



- ・ 新規デバイスにより上肢機能の定量的解析を行った。
- ・ 失調の重症度評価には軌跡長よりも測定時間の方が有用と考えられた。